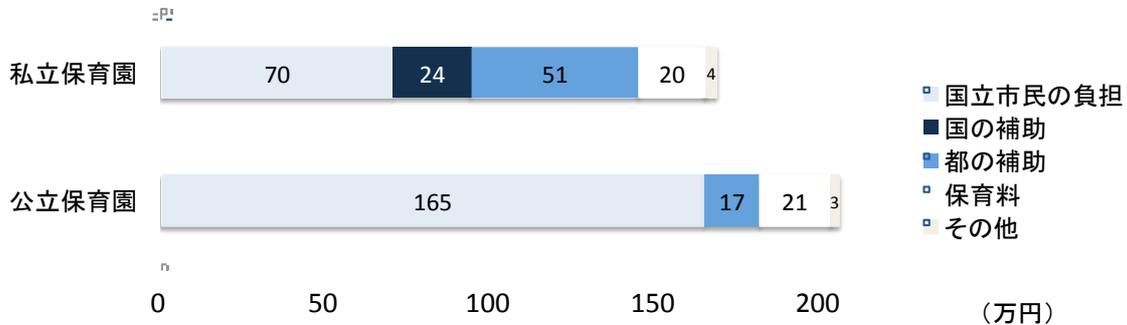


<児童1人当たり年間保育経費の再推計>

2013年7月25日 山重慎二

図表1：児童1人当たり年間保育経費の負担構成



出所)『平成23年度 事務報告書』を基に作成

図表2：市内児童1人当たり年間保育経費の年齢別推計(概数)

	0歳	1・2歳	3歳	4・5歳	平均
公立(4園)	530万円	301万円	131万円	108万円	206万円
私立(7園)	403万円	229万円	100万円	82万円	169万円
公私平均	472万円	269万円	117万円	97万円	182万円
保育料上限	59.4万円	59.4万円	30万円	30万円	-

出所)『平成23年度 事務報告書』を基に作成

注) 年齢別費用の比率は国基準の保育単価の比率に等しいと仮定し、それぞれの設置者ごとの費用をその年齢別費用の比率で案分して年齢別の費用を推計した(表中の年齢別費用の比率が国基準の保育単価の比率に等しい)。国基準の保育単価の比率の計算には、14/100地域、91人~120人の規模、園長設置の保育所の基本分保育単価を用いた。

図表3：児童1人当たり年間保育経費の年齢別推計-施設整備費等を除く(概数)

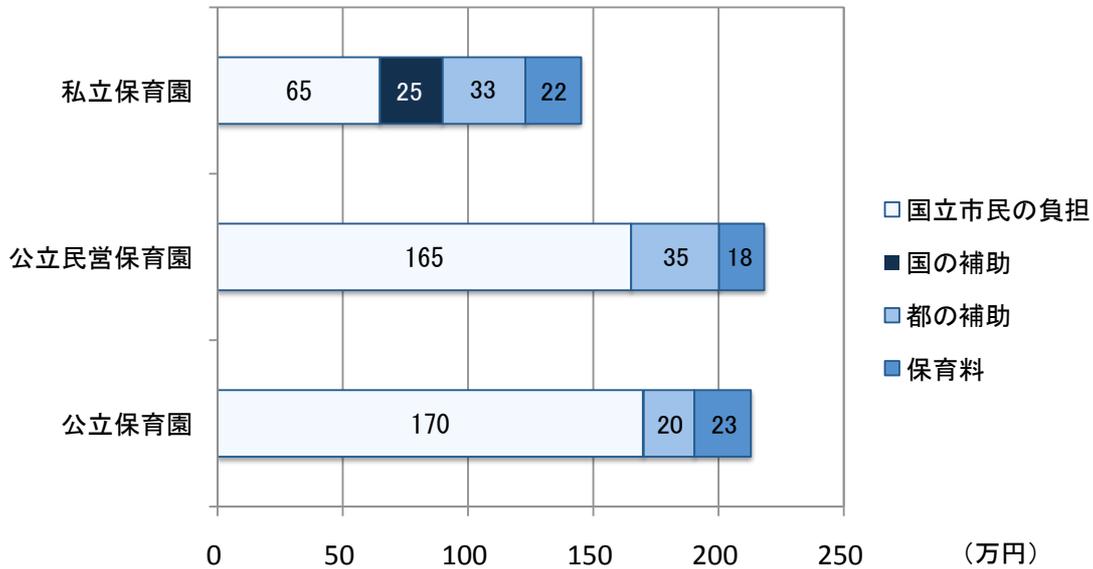
	0歳	1・2歳	3歳	4・5歳	平均
公立(4園)	498万円	283万円	123万円	102万円	193万円
私立(7園)	360万円	205万円	89万円	74万円	151万円
公私平均	430万円	245万円	107万円	88万円	166万円
保育料上限	59.4万円	59.4万円	30万円	30万円	-

出所)『平成23年度 事務報告書』を基に作成

注) 推計方法は図表2の注に記されている通り。ここでは、公立保育所および私立保育所への支出項目のうち、施設整備に係る費用や補助金を除いて再推計した結果である(私立の北保育園の園舎建物賃貸料補助金は含まれている)。

<参考 2010 年度 保育審議会資料>

図表 1 : 市内児童 1 人当り年間保育経費の負担構成



出所) 『平成 20 年度 事務報告書』 を基に作成

図表 2 : 市内児童 1 人当り年間保育経費の年齢別推計 (概数)

	0 歳	1・2 歳	3 歳	4・5 歳	平均
公立 (4 園)	555 万円	316 万円	137 万円	113 万円	213 万円
公立民営 (1 園)	449 万円	274 万円	144 万円	125 万円	218 万円
私立 (6 園)	384 万円	219 万円	95 万円	79 万円	145 万円
公私平均	454 万円	258 万円	113 万円	93 万円	182 万円
保育料上限	59.4 万円	59.4 万円	30 万円	30 万円	-

出所) 『平成 20 年度 事務報告書』 を基に作成

注 1) 年齢別費用の比率は国基準の保育単価の比率に等しいと仮定し、それぞれの設置者ごとの費用をその年齢別費用の比率で案分して年齢別の費用を推計した(表中の年齢別費用の比率が国基準の保育単価の比率に等しい)。国基準の保育単価の比率の計算には、14/100 地域、91 人～120 人の規模、園長設置の保育所の基本分保育単価を用いた。
 注 2) 公立民営保育所は小規模(定員 59 人)で、国基準の保育単価(46～60 人規模)では低年齢児が割高になっており、他の保育所とは若干異なる費用構造となった。また、この保育所では市外の児童を比較的多く受け入れており、その数を差し引いた児童数で平均費用を求めると公立保育所の平均よりも高くなった。市外の児童を含む人数で平均費用を求めると 1 人当りの年間経費は公立保育所の平均費用よりも低くなる。